

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区
まちづくりセンター

発行責任者
濱崎 博

日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書



学区ホームページ

空き缶等資源ゴミ持ち去り、110番通報へ

市呼びかけ、資源ゴミは貴重な財源

アルミ空き缶などの資源ゴミを不法に持ち去る事案が市内各地で多発している。大津市環境部と市民部は、これらの持ち去り行為は窃盗の疑いがあるとして、住民が見かけた場合は、110番通報するよう呼びかけていることが分かった。資源ゴミの不法持ち去りについては、さまざまな対策を行ってきたが思うような効果が挙げられず、市は司法の手を借り強い態度で不法回収防止対策に乗り出すことになった。

空き缶ゴミ袋

犯罪性証明させるため自治会名記入を

市の新たな不法回収防止対策は、市の資源ゴミ回収指定業者が、対象地区の自治会、団体に送付した呼びかけ文書で判明した。呼びかけ文書では、資源回収のさい、空き缶を入れる袋には、自治会、団体の記名を求めている。ゴミ袋に自治会名を書くことで持ち去りについでに犯罪性を立証させる措置。不法回収の抑止や回収品の特定ができ、警察による迅速な対応が可能となる。その上で110番通報のさい、可能な限り、車両ナンバー、

車種を知らせて欲しい、としている。

ゴミ集積場に出されたゴミを市または市から委託を受けた以外の者が持ち去る行為は、「大津市廃棄物の処理及び再利用の促進並びに環境の美化に関する条例」第29条第6項、同7項で、禁止され、中止の命令や氏名公表の対象になっている。市では、早朝から職員を巡回パトロールさせ、持ち去り行為を発見次第、条例違反として指導を行っているが、違反行為は後を絶たない。

日吉台学区でも他府県ナンバーの車両が、資源

ゴミ回収日の早朝6時ごろから住宅内を走り回り、袋ごと持ち去るケースが目撃されている。学区では、新聞、雑誌、段ボール、古布、アルミ缶等の資源ゴミの集団回収で、市助成金、回収売り上げ金合わせ年間約40万円の収入があり、全額各自治会に配分されている。不法な持ち去りがどれ位あるか不明だが、野々口義信学区自治連合会長は「持ち去りがなければ資源ゴミの回収金と市の助

成金はもつと増える。自治会離れで会費収入が減るなか、資源ゴミ回収は、自治会にとって貴重な財源になっている」と学区民に改めて通報協力を呼びかけている。

学区8年度総会、4月19日開催

年度末、総会関連日程決める

学区自治連合会は、1月13日の執行部会で、令和8年度学区自治連合会総会を4月19日午前10時、日吉台市民センター大会議室で開催することを決め、8年度総会準備の日程、総会関連事務手続きについて協議、確認した。このうち、令和8年度予算編成について、ここ数年、高齢化と自治会離れで各自治会分担金が漸減傾向にあり8年度は、どの程度の減に留まるか見通せないが、執行部では、各関係団体助成金、通常経費とも前年度並みとすることを確認した。

今後、総会に向けての作業日程について、2月21日19時、自治連合会役員会開催、7年度決算概要確認、8年度予算案確

消防功に杉山さん(3西)と橋詰さん(4西)



杉山孝三さん

の安全、安心のまちづくりに寄与した。

橋詰さんは、令和2年3月から同7年2月まで4丁目西自主防災会会長を歴任。5年間自主防災会会長として地区の防災意識と防災力向上に尽力。また学区の自主防災会にも積極的参画、学区の防災意識の向上にも貢献した。橋詰さんについては、4丁目西自治会長を通じ、顔写真の掲載を辞退したいとの申し入れがあり、不掲載としました。

杉山さんは、平成29年3月、3丁目西自主防災会に入会以来、地域の防災活動会議や災害時の安否確認行動などに積極的に参加。また、地域の消火器、消火栓、防火水槽の点検活動に率先してあたり地域

大津市民会館で1月11日開かれた令和8年度大津市消防出初式典で、3丁目西の杉山孝三さん



認、地域功労者推薦締め切り。▽3月7日19時、役員候補者決定会議。▽3月21日19時、新旧合同役員会。監査報告以外の総会議案役員会承認。▽3月22日

10時、監査。総会資料印刷依頼。▽4月1日10時、総会資料、書面表決票会員配布。▽4月15日、書面表決エクセル返信締め

歩道のある道では
必ず歩道を歩きましょう



夜の歩行時は
明るい色の服・反射材を



| 令和7年度→8年度 年度末作業日程 | | | | | |
|-------------------|---------|-----------------------|---|---|--|
| 2026/1/14 | | | | | |
| ※は各自治会での対応が必要な項目 | | | | | |
| 日程 | 時間 | 会議名 | 自治連・事務局 | 各自治会 | 各種団体・その他 |
| 1月13日 | 火 14:00 | 執行部会 | | 新年度役員報告依頼 地域功労者推薦依頼 (自治会) | 地域功労者推薦依頼 (各種団体) 子ども会予算ヒアリング |
| 1月31日 | 土 | | 概決算・予算作成 (会計、事務局長) | | 各種団体予算ヒアリングは必要と思われる団体のみ実施 |
| 2月17日 | 火 14:00 | 執行部会 | 概決算・予算確認 (執行部) | | |
| 2月21日 | 土 19:00 | 役員会 | 概決算・予算承認 | ▶新年度役員報告締め切り ▶地域功労者推薦締め切り (自治会) 役員候補決定会議出席依頼 (3月7日) 自治会活動保険申込書配布 | ▶地域功労者推薦締め切り (各種団体) 各種団体活動報告・決算提出依頼 |
| 3月7日 | 土 19:00 | 役員候補決定会議 (新年度役員のみ) | 新年度役員候補決定 (環境衛生担当事前決定できれば開催不要) | | |
| 3月17日 | 火 14:00 | 執行部会 | 総会議案作成 (監査報告以外) | | |
| 3月21日 | 土 19:00 | 役員会 (新旧) | 総会議案承認 (監査報告以外) | ▶自治会保険申込 (掛金支払) | |
| 3月22日 | 日 | | | 書面表決集計エクセル配信 (役員宛て) | |
| 3月22日 | 日 10:00 | 監査 | 会計・業務監査 (監事、会計、会長、事務局長) 総会資料最終確認 (執行部) | | |
| 3月22日 | 日 | | 総会資料印刷依頼 (事務局長→ビジネス滋賀) | | |
| 3月31日 | 火 | | | | ▶各種団体報告書締め切り (HP掲載) |
| 3月31日 | 火 | | 総会資料納品 (見込み) | | |
| 4月1日 | 水 10:00 | | | ▶総会資料・書面表決票全会員配布 | |
| 4月15日 | 水 | | | ▶書面表決集計エクセル返信期限 | |
| 4月18日 | 土 19:00 | 役員会 (新旧) | 総会次第・役割担当確認 | | |
| 4月19日 | 日 10:00 | R8年度総会 | | | |



つきたてのおもちを友だちと一緒に食べる子どもたち

きなこもちやぜんざいを作るコーナーでは、家族連れらの長い行列ができていた。特にざんざいコーナーの人氣が高く早々と品切れ状態になっていた。どんどこ焼きまつりは、前日とは打って変わって北風が吹きつけ凍えるような一日。それでも子どもたち合わせ256人が参加。同小校庭には、木材を使ったやぐらが組まれ、日吉大社神職によるお祓いのあと、お正月の松飾りやしめ縄、子どもたちの書初めなどが入れられ火入れされた。日吉台にとって飛躍の願いを込めた午年のどんどこは、炎は高く大きく、参加者らはどんどこ焼きの前で無病息災と家内安全を祈願していた。このあと子どもたちが竹棒の先につけたおもちを残りの火で焼き、ふるまわれた豚汁と焼きもちを味わい楽しいひとときを過ごした。

笑顔はじける子どもたち

日吉台学区新春の伝統行事「もちつき大会」と「どんどこ焼きまつり」が1月10、11日の両日、日吉台小学校で開催された。学区民会議の日吉台・未来事業推進委員会（森育寿会長）が、ふるさと日吉台の伝統行事を生みだし、ふるさとの良さを子どもたちに伝えるため、平成19年から行っている日吉台の新春の風物詩。「もちつき」「どんどこ焼きまつり」とも、子どもたちを中心に多くの住民が参加、親睦と交流を深めた。もちつき大会は、真冬とはいえ穏やかに晴れにわたり、小学校の中庭には、昨年より多い223人が集まった。子どもたちが、お世話をする大人たちに混じって代わる代わるもちつきをしたが、重い杵を持ち上げるのに四苦八苦。

新春にあらたな願いを込め

もちつき、どんどこ焼きまつり



どんどこ焼きの残り火でおもちを焼く参加者たち



代わるがわる交代でもちつきをする子どもたち

ワイヤレスアンプ新調

日吉台公民館

日吉台公民館は、同館で行われる会議に使うワイヤレスアンプを新調したII写真。これまで使っていたワイヤレスアンプは、平成25年8月から使用していたもので老朽化から、音声が届かなかったり、音がひどくずんだりして調子が悪く5年ほど前から更新申請

が行われていた。新しいワイヤレスアンプは、AC電源使用時出力22ワット、AC電源、乾電池、ニッケル水素充電電池、車載用バッテリーの4電源方式。ワイヤレスマイク3本、有線マイク2本が同時に使用できる。



寺子屋プロジェクト・マナ☆ビバ開催

ほくほくの焼きイモに笑顔

学区社会福祉協議会の「寺子屋プロジェクト・マナ☆ビバ」が、12月26日、日吉台小学校で開か



ほくほくの焼きイモを笑顔いっぱい。マナ☆ビバに参加の子どもたち

れ、約30人の子どもたちが参加した。子どもたちは、まず、学校を舞台にした大規模な鬼ごっこ「ハンター」に挑戦。日吉台小に隣接する至明こども園の園児も加わり、年齢差を越えて鬼ごっこを楽しんだ。力いっぱい元

気に走りまわったあと子どもたちは、グラウンドで行われている冬休みマナ☆ビバ恒例の焼きイモ会場へ。学区社会福祉協議会の人たちが早朝から焚火で焼いたイモをもらって大喜び。あつあつの焼きイモをほおぼる子どもたちからは「あまい」「ほくほく」「あつい」などあちこちで笑顔がこぼれていた。

困ります!そのオシッコ!!

マナーを守りましょう!



犬のトイレは適切な場所で!

※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用意(ビニール袋、水入りペットボトル)をしましょう。

大津市動物愛護センター